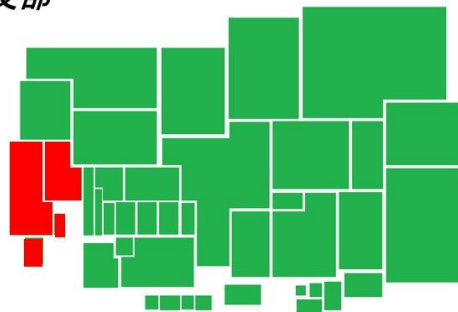


## 西部支部



### 西部支部

支部長 長尾誠

支部員 78名

広島市佐伯区 34名

廿日市市 35名

大竹市 9名

#### 支部の特色

広島県の西部に位置し県境を山口県、島根県と接しその構成は「2市1区」すなわち西から大竹市、廿日市市、広島市佐伯区（広島市2番目の広さ）からなるが、佐伯支部の会員数は減少傾向にあると共に会員の高齢化と昨今の風潮及びコロナの影響もあり会員活動は低調となり各会員の活発な参画を期待している。

域内には、「安芸の宮島」でご存知の世界遺産「厳島神社」他国宝や天然記念物など多くを抱えており更に大竹市には日本でも有数の臨海工業地帯が有り、またけん玉発祥の地廿日市市では近年は国際大会も開催され大いに盛り上がっている。



宮島 弥山からの景色(1)



大竹市工業地帯(1)



けん玉(1)

豊かな自然を有する支部地域は瀬戸内海から中国脊梁山脈まで幅広く夏は海水浴・マリンスポーツや魚釣りやキャンプを楽しみ、冬はスキー・スノーボードなどで楽しむ事ができ、スポーツや遊びに疲れた体を癒す温泉地が有り、世界及び国内から多くの観光客が訪れる魅力ある西部支部地域である。



オートキャンプ場(1)



湯来温泉(1)



スキー場(1)